

富士通株式会社が田辺市で2箇所目となる
「企業の森」森林保全活動の実施と
現活動地の継続を決定！

このたび、情報通信機器等の大手メーカーである富士通株式会社が、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用した森林保全活動を実施することになりました。

今回新しく協定を締結する「富士通グループの森Ⅱ（仮称）」は、今後10年間にわたり植栽等の森林保全活動に取り組まれるとともに、継続活動が決定した「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」については、引き続き植栽した広葉樹の育成に取り組まれます。

今回の富士通株式会社の新規活動決定により、「企業の森」の活動場所は87カ所となります。

■活動地の概要

「富士通グループの森Ⅱ（仮称）」（新規活動地）

- ① 実施地の概要 ヒロイハラ ハジカノ
田辺市龍神村広井原 字 初鹿野 地内 0.26ha（民有林）
- ② 実施計画
平成30年12月から10年間、植栽等による森林保全活動を行
現場管理等については、龍神村森林組合に委託する

「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」（継続活動地）

- ① 実施地の概要 カインガワ コウノダイラ
田辺市龍神村甲斐ノ川 字 神ノ平 地内 1.38ha（民有林）
- ② 実施計画
平成30年12月から5年間、育林等の森林保全活動を行う
現場管理等については、龍神村森林組合に委託する

「企業の森」実施箇所位置図



■森林保全・管理に係る協定の調印式

平成30年7月19日（木）14：30～

場 所：和歌山県庁本館3階 知事室

出席者：富士通株式会社	西日本営業本部 関西支社長	竹田 錠一
	西日本営業本部 和歌山支店長	菊池 真二
田辺市	：	市長 真砂 充敏
和歌山県	：	知事 仁坂 吉伸
龍神村森林組合	：	代表理事組合長 眞砂 佳明

